

## 富山市地域公共交通網形成計画に係る平成 31 年度実施事業について

### 公共交通の活性化に向けた基本方針における交通施策について

本計画の各基本方針における、平成 31 年度の主な交通施策の取り組みは、次のとおりである。

#### 1. 基本方針① 公共交通軸の活性化によるコンパクトなまちづくりの実現

##### (1) 鉄軌道活性化計画

###### 1) JR 高山本線の増便

事業主体：西日本旅客鉄道(株)・富山市

内 容：利用者が多く、増便の効果が高い朝夕の時間帯の増便（41 本／日のうち 7 本／日）運行を継続して行う。

###### 2) 富山地方鉄道不二越・上滝線の増便

事業主体：富山地方鉄道(株)

内 容：富山地方鉄道(株)が、増発社会実験時と同等の 58 本／日（平日）の運行を継続して行う。

###### 3) あいの風とやま鉄道線の新改札の設置等による機能強化

事業主体：あいの風とやま鉄道(株)・富山市

内 容：平成 28 年 9 月に市街化編入した東富山駅東側地区及び呉羽駅北側地区での住居系を主とする開発により、今後、駅周辺居住者の増加が見込まれることから、駅利用者の利便性向上のため、東富山駅東口改札の設置に係る詳細設計及び呉羽駅北口改札の設置に係る基本設計を行う。

###### 4) あいの風とやま鉄道線の新駅整備

事業主体：あいの風とやま鉄道(株)・国・富山県・富山市

内 容：あいの風とやま鉄道線沿線の下富居外地内県有地の開発にあわせ、鉄道の利便性向上を図るため、「富山～東富山間」新駅の設置工事を行う。

###### 5) 富山地方鉄道不二越・上滝線の開発駅パーク＆ライド駐車場の整備

事業主体：富山地方鉄道(株)・富山市

内 容：鉄道の利便性向上を図るため、開発駅パーク＆ライド駐車場の整備を実施する。

## (2) 幹線バス活性化計画

### 1) WEB上での経路検索情報の提供

事業主体：富山地方鉄道㈱・富山県・富山市

内 容：県外からの来訪者、通勤通学以外の県内利用者に、目的地までのバス情報（経路やダイヤ）が分かりやすく提供できるよう、国が策定した「標準的なバス情報フォーマット」により、市内のバス情報をオープンデータ化し、大手検索サイトに情報提供を行う。



大手検索サイトへの情報提供（出典：国土交通省資料）

### 2) パーク&バスライド、サイクル&バスライド

事業主体：富山市・富山地方鉄道㈱

内 容：バスの利用圏域の拡大を図るため、バス停周辺に整備したパーク&バスライド駐車場、サイクル&バスライド駐輪場の利用啓発を行う。

## 2. 基本方針② 地域特性に応じた多様な生活交通の確保

### (1) 生活交通サービス整備方針

#### 1) 公営コミュニティバス等の効率的な運行

事業主体：富山市

内 容：民間の交通事業ではカバーできない地域において、市が運行主体となり、公営バスや乗合タクシーを運行することにより、公共交通空白地域の解消や市民の日常の足となる生活交通の確保に努める。

#### 2) 地域自主運行バスの導入支援

事業主体：富山市

内 容：地域等が主体となって運行するバス事業に対して、運行費の補助、バス車両の無償貸与といった支援を行う。

#### 3) 生活バス路線（民間赤字路線）の維持

事業主体：国・富山県・富山市

内 容：市民生活にとって重要な生活バス路線は、国・県・市とともに引き続き支援し、路線の維持に努める。

### 3. 基本方針③ 公共交通利用促進

#### (1) モビリティ・マネジメントの計画的実施

##### 1) 多様な場面・手法での情報発信（とやまレールライフ・プロジェクト）

事業主体：富山市

内 容：マスメディア、情報誌やインターネット環境を活用するとともに、各種イベント等の機会も捉え、市民に向けて広く公共交通の利用促進について情報を発信する。

##### 2) 多様な主体に応じた情報提供（駅・バス停別の利用促進啓発活動）

事業主体：交通事業者・富山市

内 容：交通事業者が主体となり実施する戸別訪問等の利用啓発活動において使用する啓発ツール作成費への補助や、交通事業者向けに作成したマニュアルを提供する等の支援を行う。

##### 3) 将来世代に対する公共交通への意識啓発（のりもの語り教育）

事業主体：富山市

内 容：小学校3～6年生の社会科や総合的な学習の時間における、交通環境学習「のりもの語り教育」の実施を推進する。

#### (2) ICカードの多様な活用

事業主体：富山地方鉄道(株)・富山市

内 容：公共交通の利用促進及び中心市街地の活性化を目的とし、市内電車環状線沿線等に立地する専門学校への交通ICカード（えこまいか）の機能を付けた学生証の導入について、引き続き支援を行う。

【平成31年度 対象校】

富山リハビリテーション医療福祉大学校



交通ICカード機能を付与した学生証

#### (3) ICTを活用した公共交通機関のロケーション情報などの配信

事業主体：富山県地域公共交通情報提供推進協議会

内 容：渋滞（特に降雪期）などで定時性の確保が困難なバスを、安心して待つことができるよう、富山県では、県内全域の民営バスと公営バスを網羅したバスロケーションシステムを市内バス路線（コミュニティバス含む）に導入する。（平成31年11月稼働予定）